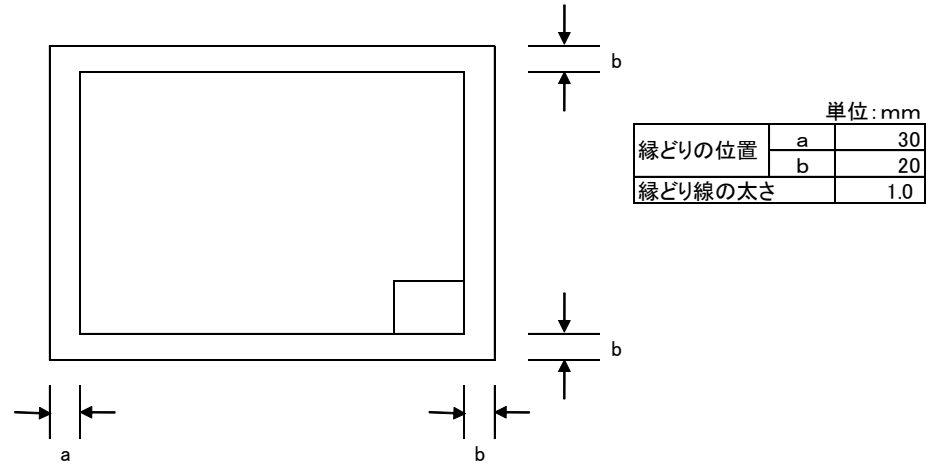
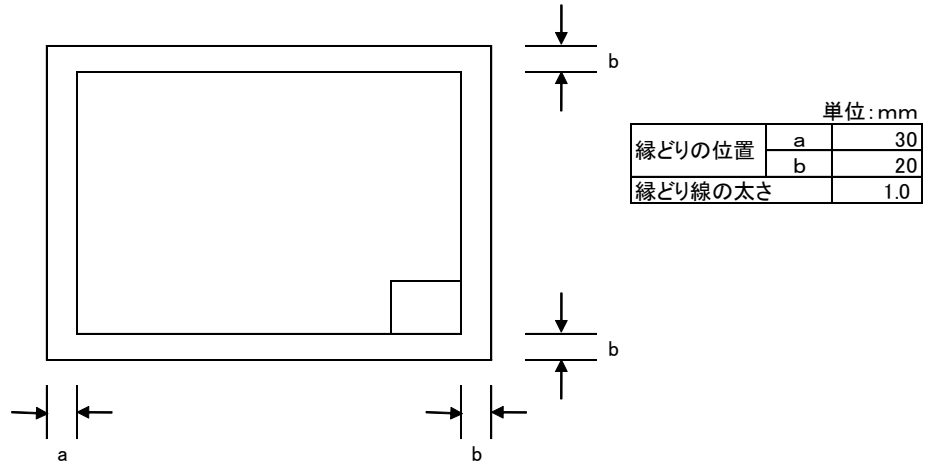


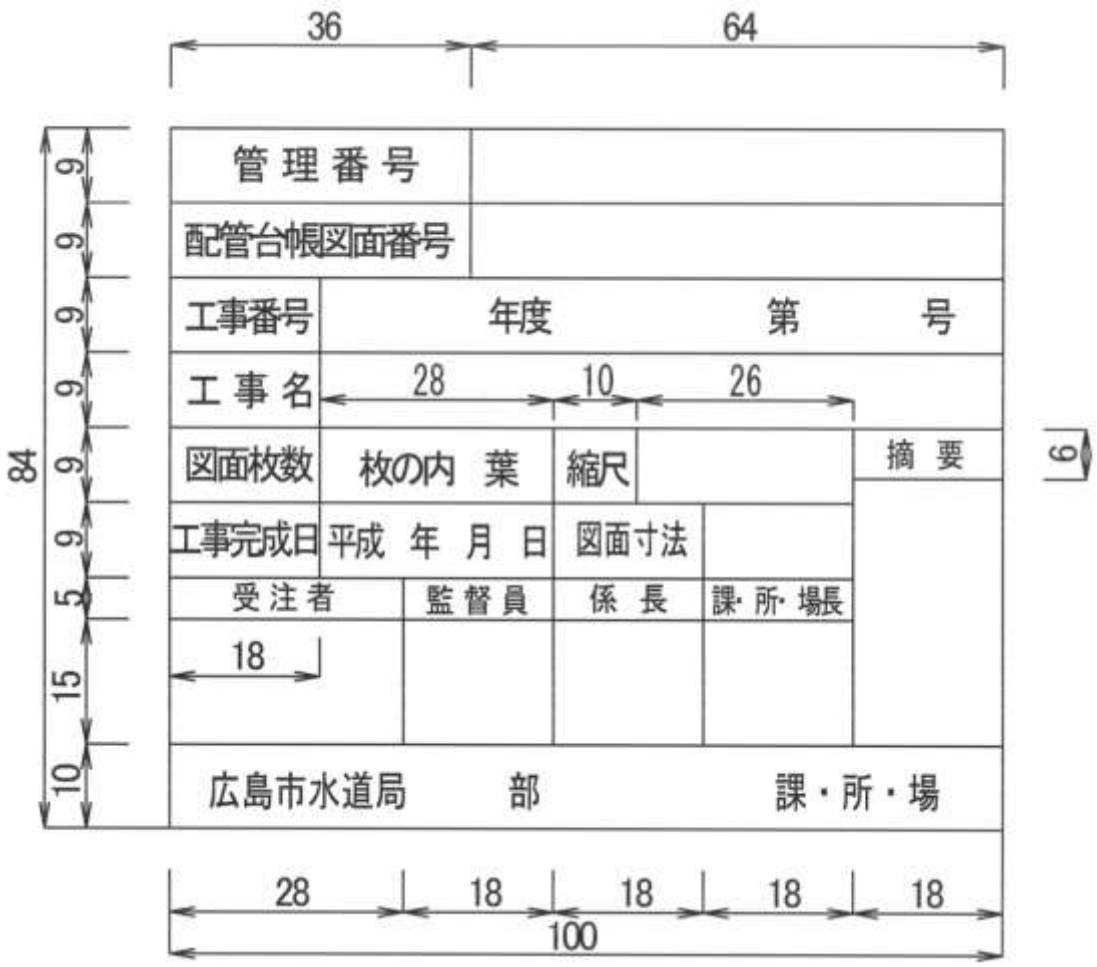
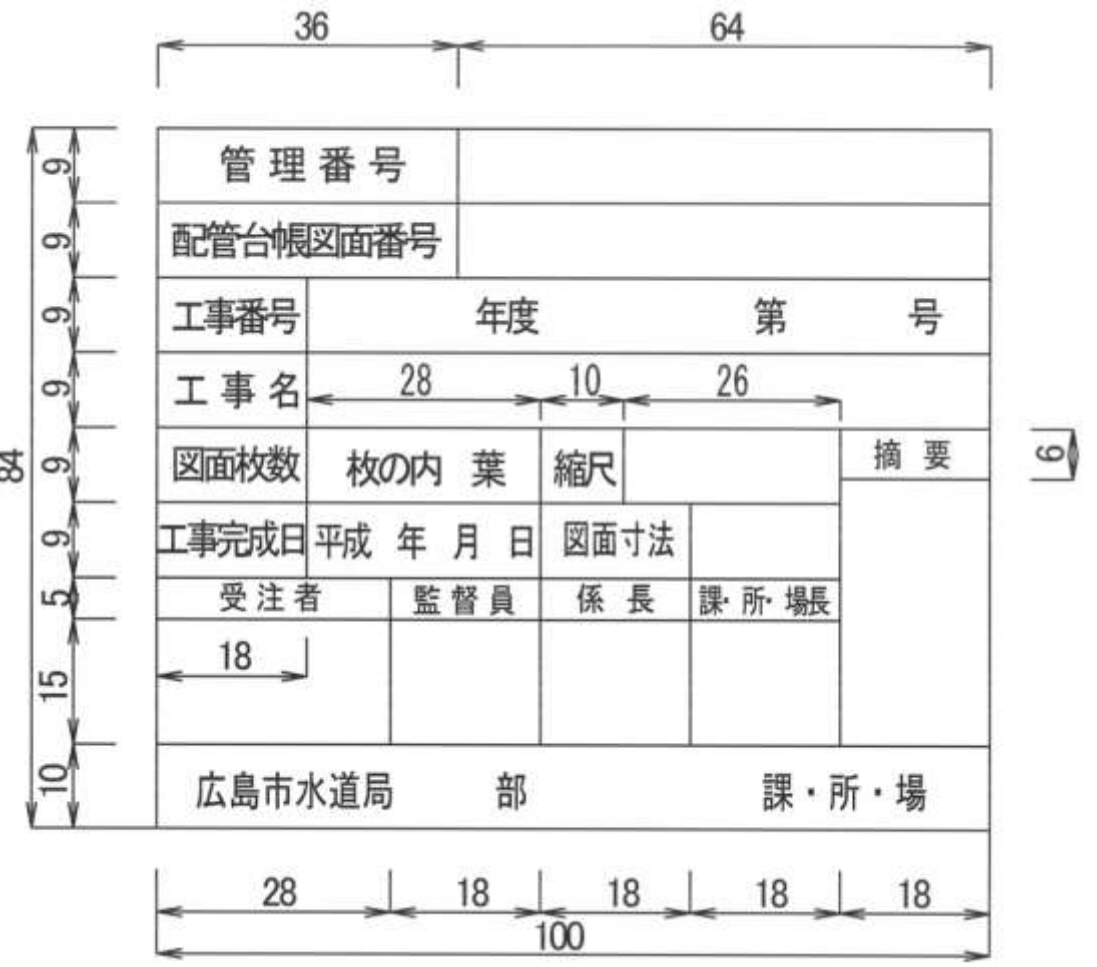
工事完成図等作成基準 新旧対照表

現 行	見直し	見直し内容																																																				
<p style="text-align: center;">工事完成図等作成基準</p> <p>1. 適 用 工事完成図等作成基準（以下、「本基準」という。）は、広島市水道局（以下、「本局」という。）の発注する水道施設の新設、改良工事等において、受注者が本局に電子納品する工事完成図等の作成基準を定めたものである。</p> <p>2. 工事完成図等の作成 （1）工事完成図等は、本局で定める「工事完成図作成要領」、「CAD 製図基準」及び「工事・業務委託の電子納品の手引」に基づき作成する。 （2）本基準に規定していない事項については、監督員と協議のうえ、作成する。</p> <p>3. 工事完成図等の種類、内容及び提出数量 （1）納品内容</p> <table border="1" data-bbox="216 745 1243 995"> <thead> <tr> <th>納品形体</th> <th>形 式</th> <th>規 格</th> <th>提出数量</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">電子媒体</td> <td>CAD データ^(注1)</td> <td>A1、A2、A3</td> <td rowspan="2">2部</td> <td rowspan="2">CD-Rで納品</td> </tr> <tr> <td>PDF データ^(注2,3)</td> <td>A3</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">紙</td> <td rowspan="2">縮小図面</td> <td rowspan="2">A3</td> <td>2部</td> <td rowspan="2">A3製本 A3製本なし</td> </tr> <tr> <td>1部</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1）工事完成図を CAD で作成し、データ形式 SXF(SFC)及び DWG に変換したデータ。 注2）工事完成図を CAD で作成し、PDF 形式に変換したデータ。 注3）紙図面をスキャナで読み取り PDF 形式に変換したデータ。</p> <p>4. 図面の規格と様式 （1）図面の大きさ 図面の大きさは、A 列サイズとし、A1、A2、A3 を標準とする。</p> <table border="1" data-bbox="290 1316 1285 1392"> <thead> <tr> <th>A 列サイズ</th> <th>A1</th> <th>A2</th> <th>A3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>寸法 (mm)</td> <td>594×841</td> <td>420×594</td> <td>297×420</td> </tr> </tbody> </table>	納品形体	形 式	規 格	提出数量	備 考	電子媒体	CAD データ ^(注1)	A1、A2、A3	2部	CD-Rで納品	PDF データ ^(注2,3)	A3	紙	縮小図面	A3	2部	A3製本 A3製本なし	1部	A 列サイズ	A1	A2	A3	寸法 (mm)	594×841	420×594	297×420	<p style="text-align: center;">工事完成図等作成基準</p> <p>1. 適 用 工事完成図等作成基準（以下、「本基準」という。）は、広島市水道局（以下、「本局」という。）の発注する水道施設の新設、改良工事等において、受注者が本局に電子納品する工事完成図等の作成基準を定めたものである。</p> <p>2. 工事完成図等の作成 （1）工事完成図等は、本局で定める「工事完成図作成要領」、「CAD 製図基準」及び「工事・業務委託の電子納品の手引」に基づき作成する。 （2）本基準に規定していない事項については、監督員と協議のうえ、作成する。</p> <p>3. 工事完成図等の種類、内容及び提出数量 （1）納品内容</p> <table border="1" data-bbox="1359 745 2386 995"> <thead> <tr> <th>納品形体</th> <th>形 式</th> <th>規 格</th> <th>提出数量</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">電子媒体</td> <td>CAD データ^(注1)</td> <td>A1、A2、A3</td> <td rowspan="2">2部</td> <td rowspan="2">CD-Rで納品</td> </tr> <tr> <td>PDF データ^(注2,3)</td> <td>A3</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">紙</td> <td rowspan="2">縮小図面</td> <td rowspan="2">A3</td> <td>2部</td> <td rowspan="2">A3製本 A3製本なし</td> </tr> <tr> <td>1部</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1）工事完成図を CAD で作成し、データ形式 SXF(SFC)及び DWG に変換したデータ。 注2）工事完成図を CAD で作成し、PDF 形式に変換したデータ。 注3）紙図面をスキャナで読み取り PDF 形式に変換したデータ。</p> <p>4. 図面の規格と様式 （1）図面の大きさ 図面の大きさは、A 列サイズとし、A1、A2、A3 を標準とする。</p> <table border="1" data-bbox="1433 1316 2427 1392"> <thead> <tr> <th>A 列サイズ</th> <th>A1</th> <th>A2</th> <th>A3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>寸法 (mm)</td> <td>594×841</td> <td>420×594</td> <td>297×420</td> </tr> </tbody> </table>	納品形体	形 式	規 格	提出数量	備 考	電子媒体	CAD データ ^(注1)	A1、A2、A3	2部	CD-Rで納品	PDF データ ^(注2,3)	A3	紙	縮小図面	A3	2部	A3製本 A3製本なし	1部	A 列サイズ	A1	A2	A3	寸法 (mm)	594×841	420×594	297×420	
納品形体	形 式	規 格	提出数量	備 考																																																		
電子媒体	CAD データ ^(注1)	A1、A2、A3	2部	CD-Rで納品																																																		
	PDF データ ^(注2,3)	A3																																																				
紙	縮小図面	A3	2部	A3製本 A3製本なし																																																		
			1部																																																			
A 列サイズ	A1	A2	A3																																																			
寸法 (mm)	594×841	420×594	297×420																																																			
納品形体	形 式	規 格	提出数量	備 考																																																		
電子媒体	CAD データ ^(注1)	A1、A2、A3	2部	CD-Rで納品																																																		
	PDF データ ^(注2,3)	A3																																																				
紙	縮小図面	A3	2部	A3製本 A3製本なし																																																		
			1部																																																			
A 列サイズ	A1	A2	A3																																																			
寸法 (mm)	594×841	420×594	297×420																																																			

工事完成図等作成基準 新旧対照表

現 行	見直し	見直し内容																								
<p>(2) 縁どり (外枠) と余白</p> <p>図面は、その長辺を横方向においた位置を正位とし、図面には縁どり (外枠) を設ける。</p> <p>縁どりは実線とし、線の太さは1.0mmを標準とする。</p> <p>縁どりの位置 (余白) は次のとおりとする。</p>  <table border="1" data-bbox="934 609 1216 703"> <thead> <tr> <th colspan="3">単位: mm</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>縁どりの位置</td> <td>a</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td></td> <td>b</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>縁どり線の太さ</td> <td></td> <td>1.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 表題欄</p> <p>1) 表題欄の位置</p> <p>表題欄は、図面の右下隅縁どり線に接して記載する。</p> <p>2) 記載事項</p> <p>表題欄には、次の項目を記載する。</p> <p>(管理番号)：本局が定める管理番号を全ての図面に記載する。</p> <p>(配管台帳図面番号)：位置図、平面図に配管台帳図面番号を記載する。</p> <p>(工事番号)：工事番号を記載する。</p> <p>(工事名)：工事名を記載する。</p> <p>(図面枚数)：総図面枚数と図面番号を記載する。</p> <p>(縮尺)：原図の図面サイズに対応した縮尺を記載する。図面内に複数の縮尺が存在する場合は、「図示」と記入する。</p> <p>(摘要)：図面タイトルを記載する。</p> <p>(工事完成日)：工事が完成した年月日を記載する。</p> <p>(図面寸法)：原図の図面サイズを記載する。</p> <p>(受注者)：受注者名を記載する。</p> <p>(監督員、係長、課・所・場長)：苗字を記載する。</p> <p>(部 課・所・場)：施工担当部課名を記載する。</p>	単位: mm			縁どりの位置	a	30		b	20	縁どり線の太さ		1.0	<p>(2) 縁どり (外枠) と余白</p> <p>図面は、その長辺を横方向においた位置を正位とし、図面には縁どり (外枠) を設ける。</p> <p>縁どりは実線とし、線の太さは1.0mmを標準とする。</p> <p>縁どりの位置 (余白) は次のとおりとする。</p>  <table border="1" data-bbox="2077 609 2359 703"> <thead> <tr> <th colspan="3">単位: mm</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>縁どりの位置</td> <td>a</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td></td> <td>b</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>縁どり線の太さ</td> <td></td> <td>1.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 表題欄</p> <p>1) 表題欄の位置</p> <p>表題欄は、図面の右下隅縁どり線に接して記載する。</p> <p>2) 記載事項</p> <p>表題欄には、次の項目を記載する。</p> <p>(管理番号)：本局が定める管理番号を全ての図面に記載する。</p> <p>(配管台帳図面番号)：位置図、平面図に配管台帳図面番号を記載する。</p> <p>(工事番号)：工事番号を記載する。</p> <p>(工事名)：工事名を記載する。</p> <p>(図面枚数)：総図面枚数と図面番号を記載する。</p> <p>(縮尺)：原図の図面サイズに対応した縮尺を記載する。図面内に複数の縮尺が存在する場合は、「図示」と記入する。</p> <p>(摘要)：図面タイトルを記載する。</p> <p>(工事完成日)：工事が完成した年月日を記載する。</p> <p>(図面寸法)：原図の図面サイズを記載する。</p> <p>(受注者)：受注者名を記載する。</p> <p>(監督員、係長、課・所・場長)：苗字を記載する。</p> <p>(部 課・所・場)：施工担当部課名を記載する。</p>	単位: mm			縁どりの位置	a	30		b	20	縁どり線の太さ		1.0	
単位: mm																										
縁どりの位置	a	30																								
	b	20																								
縁どり線の太さ		1.0																								
単位: mm																										
縁どりの位置	a	30																								
	b	20																								
縁どり線の太さ		1.0																								

工事完成図等作成基準 新旧対照表

現 行	見直し	見直し内容
<p>3) 表題欄の様式 表題欄の様式は、次のとおりとする。</p> 	<p>3) 表題欄の様式 表題欄の様式は、次のとおりとする。</p> 	
<p>5. 電子媒体の作成</p> <p>(1) 工事完成図等ラスタファイル</p> <p>1) ラスタファイルは TIF 形式とし、工事 1 件で複数枚の図面がある場合は、1 枚ごと作成し、シングル TIF 形式とする。</p> <p>2) ラスタファイルの仕様は以下のとおりとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 色数 モノクロ 2 色 ② 圧縮形式 G4 形式 ③ 解像度 300～400 dpi ④ 用紙サイズ A4 又は A3 <p>(2) CAD データファイルのフォーマット</p> <p>1) 工事完成図等は、CAD 製図基準に基づき作成し、CAD データファイルのフォーマットは原則として、SXF(SFC)及び DWG とする。また、DWG ファイルは本局で導入している IJCAD または、IJCAD CIVIL で正しく認識できるものとする。</p> <p>なお、CAD 製図基準に準拠していない場合は任意形式とする。工事 1 件で複数枚の図面がある場合は、1 枚ごと作成する。</p> <p>2) 工事完成図等の利活用を図るため、CAD データは SXF(SFC)及び DWG の両方のデータを納品する。なお、P21 は容量が大きいため基本的には使用しないこと。</p>	<p>5. 電子媒体の作成</p> <p>(1) 工事完成図等ラスタファイル</p> <p>1) ラスタファイルは TIF 形式とし、工事 1 件で複数枚の図面がある場合は、1 枚ごと作成し、シングル TIF 形式とする。</p> <p>2) ラスタファイルの仕様は以下のとおりとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 色数 モノクロ 2 色 ② 圧縮形式 G4 形式 ③ 解像度 300～400 dpi ④ 用紙サイズ A4 又は A3 <p>(2) CAD データファイルのフォーマット</p> <p>1) 工事完成図等は、CAD 製図基準に基づき作成し、CAD データファイルのフォーマットは原則として、SXF(SFC)及び DWG とする。また、DWG ファイルは本局で導入している IJCAD または、IJCAD CIVIL で正しく認識できるものとする。</p> <p>なお、CAD 製図基準に準拠していない場合は任意形式とする。工事 1 件で複数枚の図面がある場合は、1 枚ごと作成する。</p> <p>2) 工事完成図等の利活用を図るため、CAD データは SXF(SFC)及び DWG の両方のデータを納品する。なお、P21 は容量が大きいため基本的には使用しないこと。</p>	

工事完成図等作成基準 新旧対照表

現 行	見直し	見直し内容
<p>(3) フォルダ構成</p> <p>1) CD名は、本局が定める「管理番号」と「工事設計書番号」とする。</p> <p>2) 工事完成図等のファイルは、CADデータ、PDFデータごとにフォルダを作成しデータを格納する。</p> <p>3) フォルダ名については、CADデータは「管理番号-CADの拡張子」、PDFデータは「管理番号-PDF」とする。</p> <p>(4) ファイル名</p> <p>1) CADデータのファイル名</p> <p>①ファイル名は、ライフサイクル、整理番号、図面種類、図面番号、改訂履歴により作成する。</p> <p>②ファイルは1図面ごと作成する。</p> <p>③図面番号は、図面が複数枚ある場合、表題、工事概要、図面目録、図面の順につけ作成する。</p> <p>④ファイル名の命名規則</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>①ライフサイクル：半角英大文字（1文字） S：測量、D設計、C施工、M維持管理</p> <p>②整理番号：半角英数大文字（1文字） 詳細に区分する必要がある場合0～9、A～Z</p> <p>③図面種類：半角英大文字（2文字） 付属資料-1 ファイル名一覧参照</p> <p>④図面番号：半角数字（3文字）表題欄の図面番号001～999</p> <p>⑤改訂履歴：半角英数大文字（1文字）改訂履歴0～9、A～Y、最終はZ</p> <p>⑥拡張子：半角英数大文字（3文字）SXF及びDWG、PDF</p> <p>⑦管理番号：本局が定める半角数字（7文字）</p> </div> <p>(CADデータの例)</p> <p style="text-align: center;">① ② ③ ④ ⑤ ⑥</p> <p style="text-align: center;">C 0 PL 000 Z .SXF (及び DWG)</p> <p>2) PDFデータのファイル名</p> <p>①ファイル名は、本局が定める「管理番号」により作成する。</p> <p>②ファイルは1図面ごと作成し、連結PDF形式とする。</p> <p>③ファイル名の命名規則</p> <p>(PDF形式の例)</p> <p style="text-align: center;">⑦ ⑥</p> <p style="text-align: center;">2010001 .PDF</p>	<p>3) PDFデータファイルのフォーマット</p> <p>① 色数 モノクロ2色</p> <p>② 解像度 300dpi</p> <p>③ 用紙サイズ A3</p> <p>(3) フォルダ構成</p> <p>1) CD名は、本局が定める「管理番号」と「工事設計書番号」とする。</p> <p>2) 格納フォルダ名「DRAWINGF」の直下にサブフォルダを構成し、工事完成図等のデータを格納する。</p> <p>3) サブフォルダ名は、「CAD-SXF (又はSFC)」、「CAD-DWG」、「PDF」とする。</p> <p>(4) ファイル名</p> <p>1) CADデータのファイル名</p> <p>①ファイル名は、ライフサイクル、整理番号、図面種類、図面番号、改訂履歴により作成する。</p> <p>②ファイルは1図面ごと作成する。</p> <p>③図面番号は、図面が複数枚ある場合、表題、工事概要、図面目録、図面の順につけ作成する。</p> <p>④ファイル名の命名規則</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>①ライフサイクル：半角英大文字（1文字） S：測量、D設計、C施工、M維持管理</p> <p>②整理番号：半角英数大文字（1文字） 詳細に区分する必要がある場合0～9、A～Z</p> <p>③図面種類：半角英大文字（2文字） 付属資料-1 ファイル名一覧参照</p> <p>④図面番号：半角数字（3文字）表題欄の図面番号001～999</p> <p>⑤改訂履歴：半角英数大文字（1文字）改訂履歴0～9、A～Y、最終はZ</p> <p>⑥拡張子：半角英数大文字（3文字）SXF及びDWG、PDF</p> </div> <p>(CADデータの例)</p> <p style="text-align: center;">① ② ③ ④ ⑤ ⑥</p> <p style="text-align: center;">C 0 PL 001 Z .SXF (及び DWG)</p> <p>2) PDFデータのファイル名</p> <p>① ファイル名は、(4) ファイル名 1) CADデータのファイル名に基づき作成する。</p> <p>② 図面が複数ある場合は、連結PDF形式とする。</p> <p>③ファイル名の命名規則</p> <p>(PDF形式の例)</p> <p style="text-align: center;">① ② ③ ④ ⑤ ⑥</p> <p style="text-align: center;">C 0 GV 001 Z .PDF</p>	<p>PDFデータファイルのフォーマットの追記</p> <p>表現の修正</p> <p>サブフォルダ名の修正</p> <p>表現の修正</p> <p>表現の修正</p> <p>PDFファイル名の命名規則の修正</p>

工事完成図等作成基準 新旧対照表

現 行	見直し	見直し内容
<p>3) 図面の種類 付属資料-1 にファイル名一覧に示す。また、図面種類でファイル名一覧に該当しないファイル名をつける場合においても、関係者間で協議し決定する。その場合、図面管理項目の「追加図面の種類（略語）」、「追加図面種類（概要）」に記述する。</p> <p>6. 紙図面の作成 (1) 紙図面の納品は、以下のとおりとする。 1) A3 に縮小した図面を製本したもの 2) A3 に縮小した図面を製本していないもの (2) 紙質は再生上質紙の厚さ55kg又は同等以上のものを使用する。 (3) 製本は左ホッチキス止めクロス巻きとする。</p> <p>7. 電子納品（電子媒体）の提出時期 受注者は、工事施工後直ちに工事完成図等を作成し、工事完成通知書の提出までに電子納品（電子媒体）をすること。</p>	<p>3) 図面の種類 付属資料-1 にファイル名一覧に示す。また、図面種類でファイル名一覧に該当しないファイル名をつける場合においても、関係者間で協議し決定する。その場合、図面管理項目の「追加図面の種類（略語）」、「追加図面種類（概要）」に記述する。</p> <p>6. 紙図面の作成 (1) 紙図面の納品は、以下のとおりとする。 1) A3 に縮小した図面を製本したもの 2) A3 に縮小した図面を製本していないもの (2) 紙質は再生上質紙の厚さ55kg又は同等以上のものを使用する。 (3) 製本は左ホッチキス止めクロス巻きとする。</p> <p>7. 電子納品（電子媒体）の提出時期 受注者は、工事施工後直ちに工事完成図等を作成し、工事完成通知書の提出までに電子納品（電子媒体）をすること。</p>	

工事完成図等作成基準 新旧対照表

現 行							見直し							見直し内容		
付属資料-1 ファイル名一覧							付属資料-1 ファイル名一覧									
ファイル名							ファイル名									
ライフサイクル	整理番号	図面種類	図面番号	改訂履歴	拡張子	図面名	備考	ライフサイクル	整理番号	図面種類	図面番号	改訂履歴	拡張子	図面名	備考	
S D C M	0~9 A~Z	LC	001~	0~9	SXF及びDWG PDF	位置図	LoCation	S D C M	0~9 A~Z	LC	001~	0~9	SXF及びDWG PDF	位置図	LoCation	
		PL	999	A~Z		平面図	PLan			平面図	PLan	表現の修正				
		PF				縦断面図	ProFile			縦断面図	ProFile					
		CS				断面図	Cross Section			断面図	Cross Section					
		GS				構造図	General view of Structure			構造図	General view of super Structure	表現の修正				
		VS				詳細図	View of super Structure			詳細図	View of super Structure					
		RB				配筋図	Reinforcing Bar			配筋図	Reinforcing Bar					
		TS				仮設図	Temporally Structure			仮設図	Temporally Structure					
		AS				付帯工詳細図	Additional Structure			付帯工詳細図	Additional Structure	表現の修正				
		GV				積算参考図	General View			積算参考図	Working Plans					
		JN				配管施工図	JoiNt			配管施工図	JoiNt					
		DL				弁栓類位置寸法・許可図	Detailed PLan			弁栓類位置寸法・許可図	Detailed PLan	完成図（PDF版）の図面種類の追記				
												完成図（PDF版）の図面種類の追記				